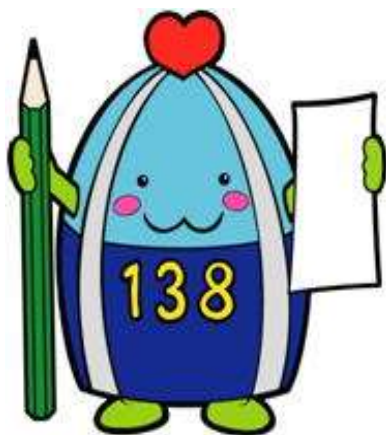


福祉の仕事を知るための

見学バスツアーレポート



主催：一宮市障害者自立支援協議会生活支援部会

25年10月24日（木）第7回「福祉の仕事を知るための見学バスツアー」を開催しました。台風の影響が心配されましたが、傘の出番がほとんどなく事業所を見学していただくことができました。

「福祉の魅力を伝えたい…」との思いから始まった見学バスツアー。今回の参加者は25名、生活支援部会のスタッフ13名を合わせて総勢38名のバスツアーでした。とても多くの方にご参加いただきバスの中は満席。参加者同士やスタッフとの会話が弾んでいて楽しいツアーとなりました。

ひなの花（放課後等デイ・就労継続支援B型）

「赤ちゃんからお年寄りまでが障害や年齢の垣根を越えて集える場所」である「富山型デイサービス」がこんな近くで実践されていることは知りませんでした。訪問時間の関係で実際に利用者さんが活動されている姿を拝見できなかつたのは残念でしたが、施設長さんのユーモアを交えながらも、熱く「夢」を語る姿に感動し、「子どもたちから元気をもらってます」と笑顔で語る職員さんに親近感が沸きました。2年後には体にやさしい食材を使ったバイキングレストランもオープンするそうで、とにかく今後が楽しみな施設です。（団迫）



さん・さん木曾川（就労移行支援）



JR木曾川駅のすぐ横にある3階建てのビルの1階にあるパン屋さん。2階は放課後等デイサービスとして使われているとの説明を受けました。パン屋さんには美味しそうなパンが並んでいました。店内の奥にある厨房でスタッフの支援を受けながら利用者自ら生地から作っています。利用者さん自ら商品売り込んで下さり、「いつかお店を作りたい」と目標を話してくれました。店内にはさん・さんガーデンオリジナルのカップ&ソーサーも販売されていました。立地の良さから仕事帰りのサラリーマンも立ち寄るそうです。（田中）

昼食（きそがわ作業所・ほのほのクッキング）

「おもてなし」の素敵なフリースとともに、お弁当の蓋を開けると「わあ〜」と思わず声が出てしまいました。こだわりのある食材を利用し、味付け・ボリュームともに大満足でした。おいしいお弁当をありがとうございました。昼食後には「豚の角煮」や「ラスク」「キーホルダー」などの販売があり、みなさんご家族やご友人へのお土産にたくさん購入されていましたよ。（立松）



玉の井ホーム（ケアホーム）

まるでペンションを彷彿させるような温かい雰囲気が漂う建物でした。居室の入り口は車椅子の方の移乗がしやすいように…という配慮から段差が付けてありました。バリアフリーといえ、段差のないことをイメージしがちだったので、改めて個々の障害に対する配慮とは何かということを感じさせてもらいました。提供していただいた昼食のお弁当は、こだわりのある食材を利用し、味付け、ボリューム共に大満足でした!!（竹内）



ふたばドリーム作業所（就労移行・就労継続支援B型）

ふたばドリームさんのお店、道路に面して構えられ、近くの農家の方の協力による新鮮な野菜や玉子、利用者さんが作った立派な椎茸などの農産物の他に、思わず手に取ってしまう焼き菓子やフリン等も販売されています。施設の中は広くて清潔感があり、内職的な作業や厨房では、お手伝いされている利用者さんの様子を拝見しますと、どの方もいきいきと活動されてるのが印象的でした。（大川）

